



2年学年だより

発行日：令和3年4月30日（金）

発行者：横浜市立南高等学校附属中学校

学校長：遠藤 広樹 NO. 1

令和3年度を迎えて

校長代理 富樫 哲一

新年度が始まり、約1か月が経ちました。この4月は学校生活で何をするにしても、「新学年最初の～」ということになるため、心地よい緊張感やこれから始まる1年間に対する大きな期待を感じながら日々過ごしてきたのではないのでしょうか。特に1年生は「中学校生活最初の～」ということになるので、そうした緊張感や期待感をさらに強く感じたことでしょう。

改めまして、白田淳子校長代理の後任として着任いたしました富樫 哲一（とがし のりかず）です。前任校は横浜サイエンスフロンティア高等学校です。生徒の皆さんと同様に、何をするにも「着任後、最初の～」となり、これからの1年間のことを想像すると、校長代理として身が引き締まる思いと、大きな期待感でいっぱいです。どうぞよろしく願いいたします。

さて、最初の学年だよりでは、私が大切にしている言葉を皆さんに紹介したいと思います。

汝、何の為に其処に在り也 （なんじ なんのために そこに ありや）

これは、私の母校（高校）の元校長先生が、生徒たちへの講話の締め言葉として常々使っていたものだそうです。当時の先輩たちの心にあまり強く響いたため、今でも生徒たちに代々引き継がれています。

意味は「今自分は何をするためにそこにいるのか」です。その元校長先生は、「いつ」「どんな時に」「どこで」「誰に」この言葉を問いかげられたとしても、即座に断言できるような自覚ある生活をしてほしいという願いを込めて生徒に伝えていたとのことでした。

私も高校生のときに「汝、何の為に其処に在り也」という言葉に出会ってから、日常生活において、ことあるごとにこの言葉を自己に問いかけながら生活をしてきたつもりです。

その結果として、

- ・周りに流されず、主体的に物事に取り組む。
- ・目的意識を明確にして行動する

ことが、完全ではないですが、自分では納得できるレベルではできてきたように感じています。

人に与えられた時間は限られています。中学校、高等学校を合わせても6年間しかありません。その与えられた時間を有効かつ有意義に使うためにも、南高等学校附属中学校の生徒の皆さんともこの言葉を共有できればともうれしく思います。

保護者の皆様、いよいよ新年度がスタートいたしました。コロナ禍ではありますが、生徒たちは気持ちを新たにしながら、ひるむことなくそれぞれの一步を力強く踏み出せたように思います。将来的に生徒全員が自己実現が可能となるように、教職員が心一つにして教育活動に取り組んでまいります。今後ともご理解とご協力をお願いいたします。

9 期生、中学 2 年生になったの抱負

9 期生のみなさん進級おめでとうございます。学校の「春」という季節が、こんなに気持ちが軽やかにはなやぐものなのかと、改めて感じているかもしれませんね。何かできそうな、すてきな予感が生まれる春。「何かしよう」「きっとできる」という思いを、「2年生になって」という作文に綴りました。この思いをお互いにつなぎあい、切磋琢磨し、9 期生が最大限成長していくことを応援しています。



1 組: 始業式の朝、私は何か新しく楽しいことが起こる気がしてドキドキしながら家を出ました。学校に着くと大好きな友だちがいて、素敵な先生たちもいて、なんだかとても楽しい気持ちになりました。人は欲深い生き物ですから、どんなにめぐまれた状況でもなかなかその素晴らしさに気づけません。でも、私たちはすでに 1 年生の時に、やりたいことができない体験をしています。その中で自分の状況を嘆くのではなく、新たなアイデアを生み出して制限の中で精一杯楽しみ、場を盛り上げることを覚えました。不満に思ったこともありました。良い経験になったと考えています。今のご時世も、これからも限られたことの中で、福田先生の言うところの「最善」を尽くせる人になりたいと思います。

1 組: 「過去の自分を超えていく」これが、私の目指す人生の在り方だ。2 年生として過ごすこの 1 年間で、自分を見つめ直す契機にしたい。今の私の最大の課題は「時間管理」だ。そこで私は日記を始めた。一日の振り返りはもちろん、その日の過ごし方を記録することで、目的に使う時間をどのようにすれば確保できるのかを可視化することができる。正直なところ、2 年生になって「勉強も部活も全部頑張りたい」「理想の先輩になりたい」とあらゆる願望でいっぱいだが、ただ言うだけでは何も変わらない。自問自答を繰り返しながら、自分の課題を解決するため地道な努力を続けることが、「過去の自分を超える」ために何よりも大切だと思う。

2 組: 僕が一番楽しみにしているのは、新しいクラスメイトのことだ。僕は部活に入っていないため、今の友だち全員が元 1 年 3 組に限られている。だからこそ、新しくできたクラスを楽しみにしている。「友だちを作りたい」この思いを胸に、これからももっと色々な人に話しかけたい。頑張りたいことは二つある。一つ目は勉強についてで、今年は得意な教科を伸ばすより、苦手な分野を改善することに力を入れたい。二つ目はスポーツについてで、僕はサッカークラブに所属している。身長が小さく細い僕が、体が強い人に立ち向かえるように、体幹・筋肉トレーニングをしたり、ランニングをしたりすることを継続的に行いたい。人生で一度の中学 2 年生としての生活を楽しみたい。

2 組: 南高および附属中学校にはバスでの「ルールのようなもの」があります。優先席には基本的に座らない、というものです。中 1 の最初の頃は、誰も座ろうとしないのなら座ってもよいのでは、という気がしましたが、そこには座らない方がよいようなオーラが漂っています。なぜそんなオーラが漂っているのか。それは南高生・附属中生の気遣いであり、思いやりなのではないかと私は考えました。誰かに言われたわけでもなく、絶対守らなければならないわけでもない「ルールのようなもの」は世の中にたくさんあります。私は 2 年生になって、「ルールのようなもの」を探し、自分自身が正しいと思ったことを実践していこうと思います。つまり「思いやりのある・気遣いができる人になる」、それが私の今年の目標です。

3 組: 2 年生になったからには、僕は自分のできることを増やしていきたい。まず挑戦してみたいことは料理だ。料理するのは楽しそうだし、かっこいいなと思ったからだ。他にもローラースケートや、小さなことがペン回しもやってみたい。考えれば考えるほど挑戦してみたいと思うことが見つかる。いろいろなことに挑戦して、いろいろなことを感じて、人として成長していきたい。また、できたらいいなことだけではなく、できなければいけないこともある。例えば、自分の部屋の管理。自立していくためにも、まず自己管理をしっかりとさぼらずにやっていきたい。

3 組: 一番楽しみなこと、それは後輩ができることです。私が初めて先輩を見たのは簡易開示の日でした。下校する先輩たちに「こんにちは」と明るい笑顔で声をかけてもらって、早く入学したいと思いました。次に先輩と関わったのは部活の時間です。まだまだ教室が静まり返っていた頃、部活の見学も緊張で固まっていました。その時にたくさん他愛のない質問をしてもらい、先輩は親しみやすく優しい、とほっとしました。部活を楽しく過ごせるのも、先輩たちが計画し、楽しく教えてくれ、かっこいい姿を見せてくれているからだと感じます。今、正直まだ 1 年生の気分が残っているような気がしますが、心から 2 年生になれるよう頑張りたいです。そして自分が注いでもらった以上の愛情を後輩に注いでいきたいです。

4 組: スポーツ選手は、ここぞという時に力を発揮できるように、よく「ルーティーン」を利用する。ある決まった動作を反復することで、いつも通りの力をいつもとは違う場面でも保つのだ。この動作の習慣化は、平常を保つだけでなく、積み重ねによって力がつく、という効果もある。2 年生で私は、この「毎日の反復」を大切に頑張っていきたい。「今、最善を尽くす人に。」2 年生での最初の学年集会で福田先生がお話してくださったことだ。一年は一日の積み重ね。やりたいこともやるべきこともたくさんあり、多くのことに挑戦できる「今」を大切にしようと思う。毎日少しずつ、けれど確実に積み重ねて、これからの一年を実りのある一年にしたい。

4 組: 吾輩は 2 年生である。知り合いの後輩はまだ無い。かわいい後輩ができることは楽しみではあるが、最大の心配事でもある。1 年生の頃は先輩の優しさにただ甘えていたが、2 年生となった今では訳が違う。学年集会で先生方の話を聞いて、先輩の心構えとして不十分であることに気づいてしまった。「後輩は先輩を見て育つ」という言葉は、後輩に先輩の欠点に移ってしまうという可能性も含む。だから私は、1 年生の時の問題点を直したいと思う。一つめはロッカーや机が散らかっていたこと。二つめは効率や時間を意識していないこと。この二つをこの一年間で直していき、自分も後輩もダメ人間にならないようがんばりたい。

卯月の福袋 進級したばかりの 9 期生の抱負には、フレッシュなみずみずしい言葉が光っています。そのきらきらした輝きをもって、後輩を迎えましょう。「憧れられる先輩」へ育っていきますように！

学級、教科の先生を紹介します！

今年もたくさんの先生方に授業を担当していただきます。毎時間のはじまりと終わりの挨拶を大切に、学びの多い授業を先生方と一緒につくっていきましょう。下記以外の多くの先生方にもお世話になります。

※1 斜体字は高校の先生です。

※2 英語と数学は2クラスを3グループに分けて、少人数で学習します。

	1組	2組	3組	4組
担任	酒井 貴史	深谷 きらら	小川 麻悠子	大澤 信夫
副担任	井上 誉士	青木 裕介	青木 裕介	福田 由美
国語	福田 由美	海崎 隆徳	福田 由美	福田 由美
社会	青木 裕介	青木 裕介	青木 裕介	青木 裕介
数学	井上 誉士 酒井 貴史	井上 誉士 酒井 貴史	酒井 貴史 井上 誉士	酒井 貴史 井上 誉士
理科	大澤 信夫	大澤 信夫	大澤 信夫	大澤 信夫
音楽	小林 紗英	小林 紗英	小林 紗英	小林 紗英
美術	前田 純治	前田 純治	前田 純治	前田 純治
保健体育	深谷 きらら 小野寺 啓司 小柳 友洋	深谷 きらら 小野寺 啓司 小柳 友洋	深谷 きらら 小野寺 啓司 谷田 香織	深谷 きらら 小野寺 啓司 谷田 香織
技術	大越 重信	大越 重信	大越 重信	大越 重信
家庭	菊池 智美 島袋 十和子	菊池 智美 松島 律	菊池 智美 松島 律	島袋 十和子 松島 律
英語	小川 麻悠子 神馬 和樹 飯塚 恵子 平石 寛子 <i>Hayley Karshaw</i>	小川 麻悠子 平石 寛子 蛭田 祥友 <i>Hayley Karshaw</i>	小川 麻悠子 今西 由美子 平石 寛子 <i>Hayley Karshaw</i>	小川 麻悠子 西尾 彩 河井 彩夢 平石 寛子 <i>Hayley Karshaw</i>